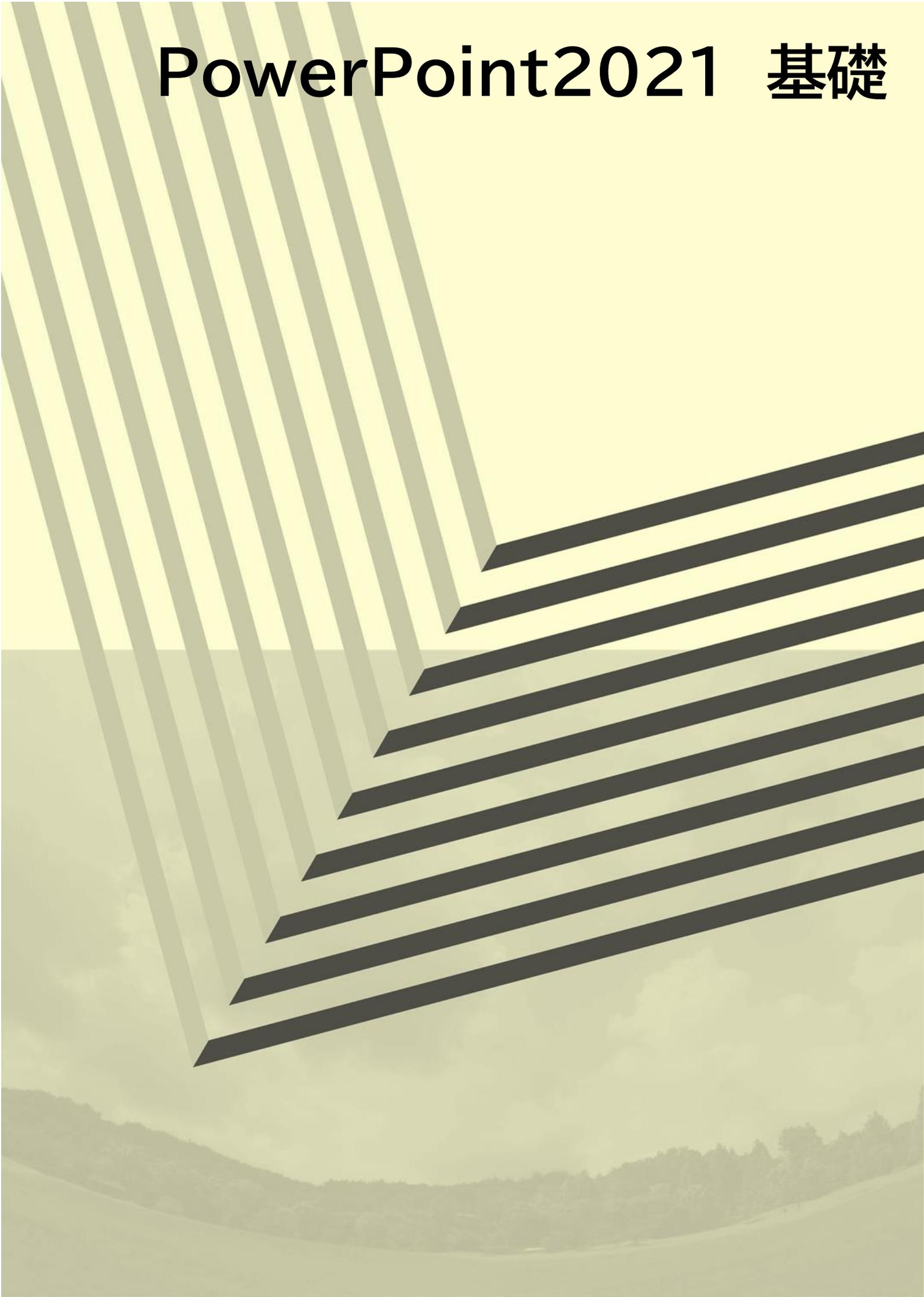


# PowerPoint2021 基礎



# はじめに

## 用語について

本文中では、「Microsoft® PowerPoint 2021」のことを、「PowerPoint」または「PowerPoint2021」と表記しています。

## 本文中の表記について

表 記	説 明
( )	引用、他の表記
【 】	重要な用語、機能名
「 」	フォルダー名、ファイル名
『 』	入力箇所、選択箇所
《 》	ウィザード名、ダイアログボックス名、ウィンドウ名、メッセージボックス名
[ ]	タブ名、リボン名
 <b>Check!</b>	操作上の注意点など
<b>One Point</b>	補足説明、手順に説明された方法以外の操作など
囲み文字	ダイアログボックス・ウィザードのボタン名、キーボード名

## 動作環境について

本書は、以下の環境にて制作しています。

- OS : Windows 10 Enterprise
- アプリケーションソフト : Microsoft Office LTSC Standard 2021
- 画面解像度 : 1600×900 ピクセル

※環境によっては、画面の表示が異なる場合や、機能が操作できない場合があります。

## ライブラリ (フォルダー)「ドキュメント」について

本書のライブラリ (フォルダー)「ドキュメント」は、Windows 10 を初期設定の状態で、作成されたものとして記載しています。

---

# 目次

---

第 1 章	PowerPoint2021 の基本操作	1
1-1	PowerPoint の概要	
1-2	PowerPoint の起動	
1-3	PowerPoint の画面構成	
1-4	表示モード	
1-5	PowerPoint の終了	
第 2 章	プレゼンテーションの作成	19
2-1	第 2 章完成例	
2-2	プレゼンテーションの新規作成	
2-3	新しいスライドの挿入	
2-4	文字データの入力	
2-5	スライド一覧表示	
2-6	プレゼンテーションの保存	
2-7	第 2 章の復習	
第 3 章	スライドの編集	43
3-1	第 3 章完成例	
3-2	テーマの変更	
3-3	プレースホルダーの編集	
3-4	第 3 章の復習	
第 4 章	オブジェクトの挿入	61
4-1	第 4 章完成例	
4-2	画像ファイルの挿入	
4-3	表の挿入	
4-4	グラフの挿入	
4-5	ワードアートの挿入	
4-6	第 4 章の復習	

# 目次

---

第5章	図形と SmartArt グラフィック .....	93
	5-1	第5章完成例
	5-2	図形の作成
	5-3	SmartArt グラフィックの挿入
	5-4	第5章の復習
第6章	スライドショーと特殊効果 .....	121
	6-1	第6章完成例
	6-2	スライドショー
	6-3	画面切り替え効果
	6-4	アニメーション
	6-5	ヘッダーとフッター
	6-6	第6章の復習
第7章	発表の準備 .....	143
	7-1	第7章完成例
	7-2	ノートの作成
	7-3	スライドの印刷
	7-4	リハーサル
	7-5	第7章の復習
付録	.....	163
	付録-1	付属 CD-ROM の使い方
	付録-2	演習問題

## 第3章

# スライドの編集

スライドのテーマを変更し、新しいスライドを追加・編集する方法を学習します。

3-1	第3章完成例	44
3-2	テーマの変更	45
3-3	プレースホルダーの編集	47
3-4	第3章の復習	58

## 3-1 第3章完成例

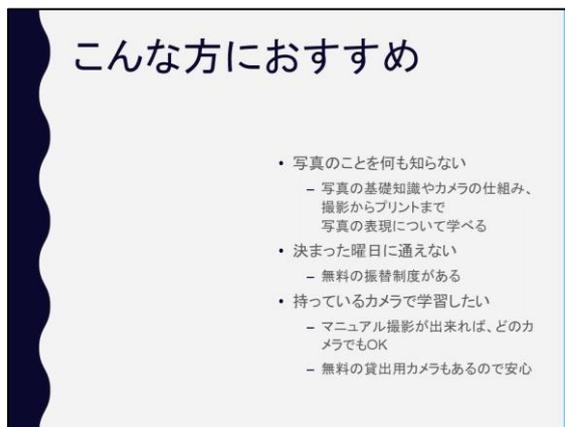
プレゼンテーション「第3章」を開きましょう。

<完成例>

スライド 1



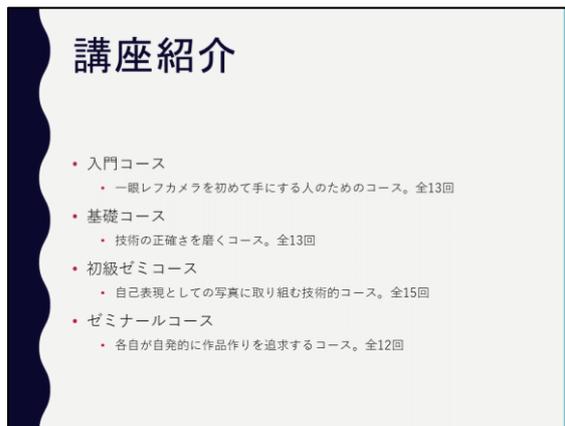
スライド 2



スライド 3



スライド 4



スライド 5



※画面の解像度や大きさによって、完成例と異なる場合があります。

## 3-2 テーマの変更

スライドのテーマを変更する方法を学習します。

### 操作 スライドのテーマの変更

スライドのテーマはいつでも変更することができます。テーマを変更すると、プレースホルダーの配置やサイズが変更される場合があります。

スライドのテーマを「バッジ」に変更し、バリエーションやフォントの種類を変更しましょう。

手順1 [デザイン]タブー[テーマ]の  (その他)をクリックします。

手順2 『バッジ』をクリックします。



手順3 [デザイン]タブー[バリエーション]の4種類のバリエーションのうち、左から2番目のバリエーションをクリックします。



**手順4** [デザイン]タブ-[バリエーション]の  (その他)をクリックします。

**手順5** [フォント]をポイントし、[ Arial MSPゴシック MSPゴシック ]を選択します。



スライドのテーマを「バジ」に変更し、バリエーションやフォントの種類を変更できました。



※ PC環境や更新プログラムにより指定のテーマがない場合は、任意のテーマを適用し、後の操作についても任意のデザイン等を選択しましょう。

### **Check!** バリエーションによるアレンジ

各テーマにはいくつかのバリエーションが用意されています。  
「配色」「フォント」「効果」「背景のスタイル」の設定を変更し、独自のデザインを作成できます。変更した内容はすべてのスライドに反映されます。

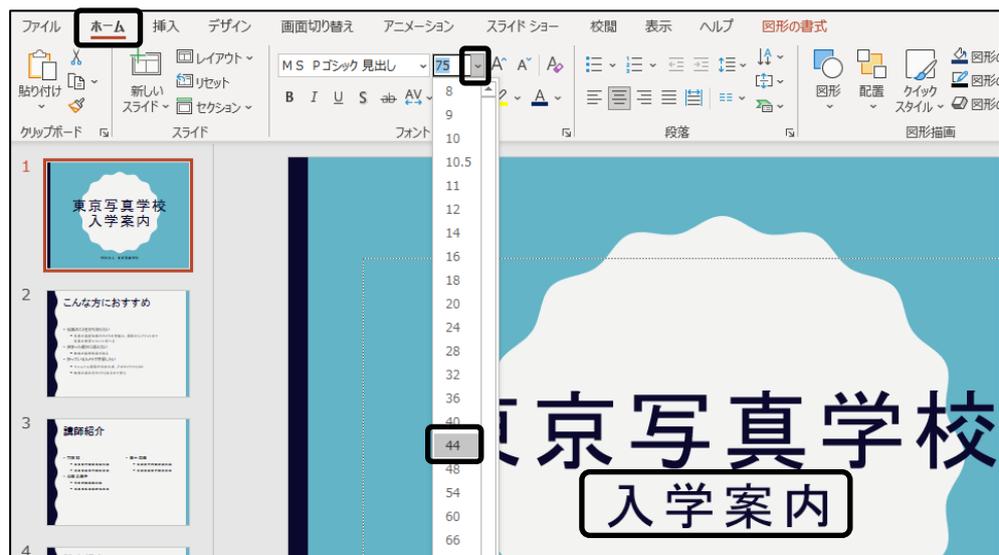
## 3-3 プレースホルダーの編集

プレースホルダーやプレースホルダー内のコンテンツの編集方法を学習します。

### 操作 文字書式の設定

「スライド 1」のタイトルの 2 行目「入学案内」のフォントサイズを『44』pt に変更しましょう。次に、サブタイトルのフォントサイズを『20』pt、フォントの色を「標準の色」の『濃い青』に変更しましょう。

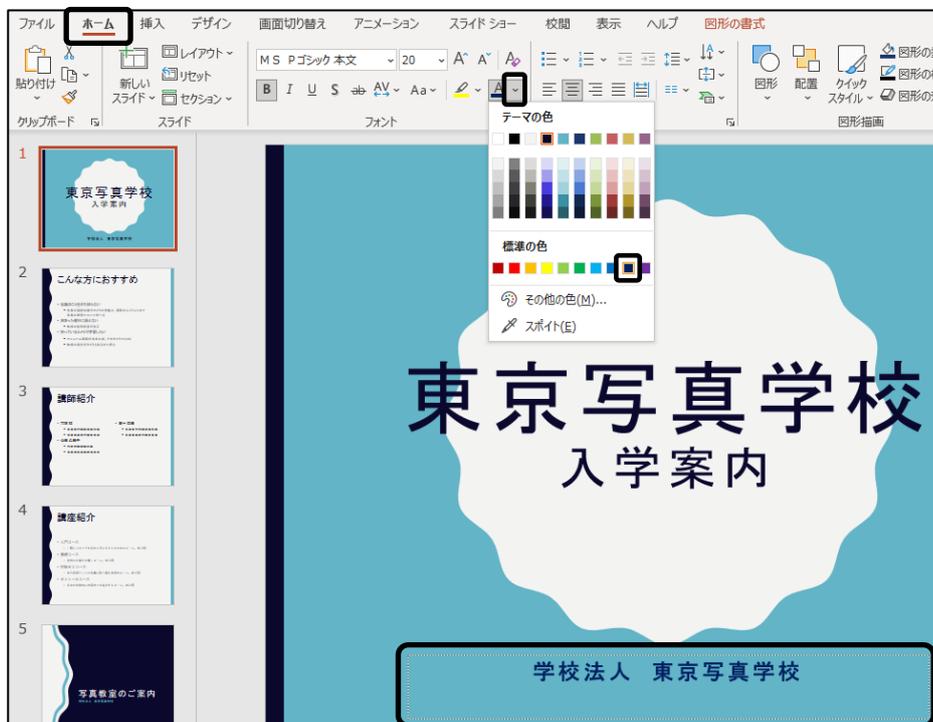
- 手順1 「スライド 1」が選択されていることを確認します。
- 手順2 タイトルの『入学案内』をドラッグして選択します。
- 手順3 [ホーム]タブー[フォント]の  (フォントサイズ)の  をクリックします。
- 手順4 『44』を選択します。



- 手順5 サブタイトルの『学校法人 東京写真学校』をクリックします。
- 手順6 プレースホルダーの枠線をクリックします。  
※ サブタイトルのプレースホルダー全体が選択されます。
- 手順7 [ホーム]タブー[フォント]の  (フォントサイズ)の  をクリックします。
- 手順8 『20』を選択します。
- 手順9

[ホーム]タブ>[フォント]の  (フォントの色)ボタンの  をクリックします。

**手順10** 「標準の色」の『濃い青』をクリックします。



「スライド1」のタイトルの2行目「入学案内」のフォントサイズを『44』ptに変更し、サブタイトルのフォントサイズを『20』pt、フォントの色を「標準の色」の『濃い青』に変更できました。同様の手順で、「スライド5」のタイトルのフォントサイズを『48』ptに変更しておきましょう。



### 🔍 Check! 文字書式の設定

プレースホルダー内の一部の文字列に対して書式を設定したい場合は、文字列をドラッグして選択します。

プレースホルダーの枠線をクリックすると、プレースホルダー全体が選択された状態になり、プレースホルダー内のすべての文字列に対して書式を設定できます。

## 操作 文字の配置の変更

「スライド 5」のタイトルとサブタイトルの文字列をプレースホルダーの中央に配置しましょう。

※ プレースホルダーの左右と上下の中央に配置します。

**手順1** 「スライド 5」が選択されていることを確認します。

**手順2** タイトル用のプレースホルダー内をクリックします。

**手順3** **[Shift]** キーを押しながらサブタイトル用のプレースホルダー内をクリックします。

※ 2つのプレースホルダーが選択された状態になります。



**手順4** [ホーム]タブ-[段落]の  (中央揃え) ボタンをクリックします。

**手順5** [ホーム]タブ-[段落]の  文字の配置 (文字の配置) ボタンをクリックし、[上下中央揃え] を選択します。

### 🔍 Check! 複数のオブジェクトの選択

プレースホルダーや画像、図形などのオブジェクトを複数選択する場合は、2つ目以降のオブジェクトを選択するときに **[Shift]** キーを押しながらクリックします。

「スライド5」のタイトルとサブタイトルの文字列をプレースホルダーの中央に配置できました。



### One Point: 文字の配置の変更

プレースホルダー内の文字列の配置を変更するには、[ホーム]タブ-[段落]に登録されているボタンを使用します。



- ① (左揃え)ボタン.....プレースホルダーの横幅の左側に揃えて配置します。
- ② (中央揃え)ボタン.....プレースホルダーの横幅の中央に揃えて配置します。
- ③ (右揃え)ボタン.....プレースホルダーの横幅の右側に揃えて配置します。
- ④ (両端揃え)ボタン.....プレースホルダーの横幅の左側に揃えて配置します。  
さらに、複数行の文字列が入力される場合は、行末も揃えて配置します。
- ⑤ (均等割り付け)ボタン ....プレースホルダーの横幅に文字列を均等に配置します。
- ⑥ (行間)ボタン.....文字列の行間隔を変更します。
- ⑦ (文字の配置)ボタン.....プレースホルダーの縦幅に対する文字の配置を設定します。  
「上揃え」「上下中央揃え」「下揃え」が選択できます。

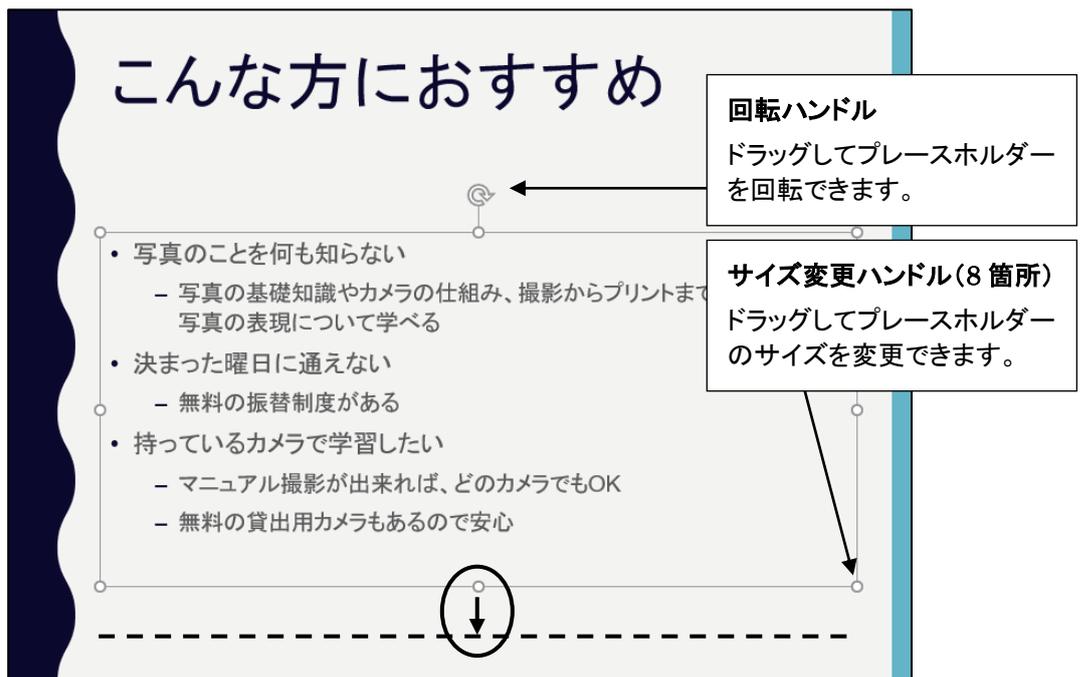
## 操作 プレースホルダーのサイズ変更

### ● ドラッグで変更

プレースホルダーを選択すると、サイズ変更ハンドル(枠線上の8箇所の○)が表示されます。サイズ変更ハンドルをドラッグしてサイズを変更できます。

「スライド2」のコンテンツ用のプレースホルダーの高さを広げましょう。

- 手順1 サムネイルペインの「スライド2」を選択します。
- 手順2 コンテンツ用のプレースホルダーの枠線をクリックします。
- 手順3 プレースホルダーの枠線の下側中央のサイズ変更ハンドルをポイントします。
- 手順4 マウスポインタの形が  の状態で1cmほど下側へドラッグします。  
※ ドラッグ中はマウスポインタの形が  の状態に変化します。



「スライド2」のコンテンツ用のプレースホルダーの高さを広げることができました。

●

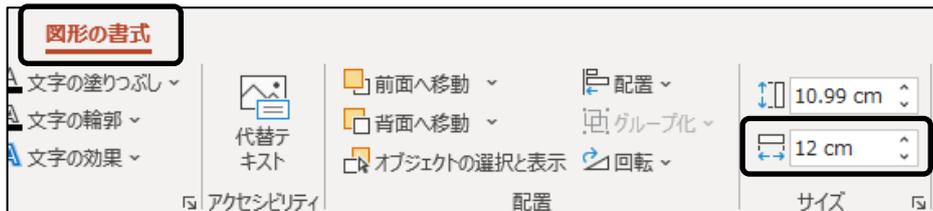
### 数値を指定して変更

[図形の書式]タブ-[サイズ]の  (図形の高さ)、 (図形の幅)を使用してサイズを変更できます。

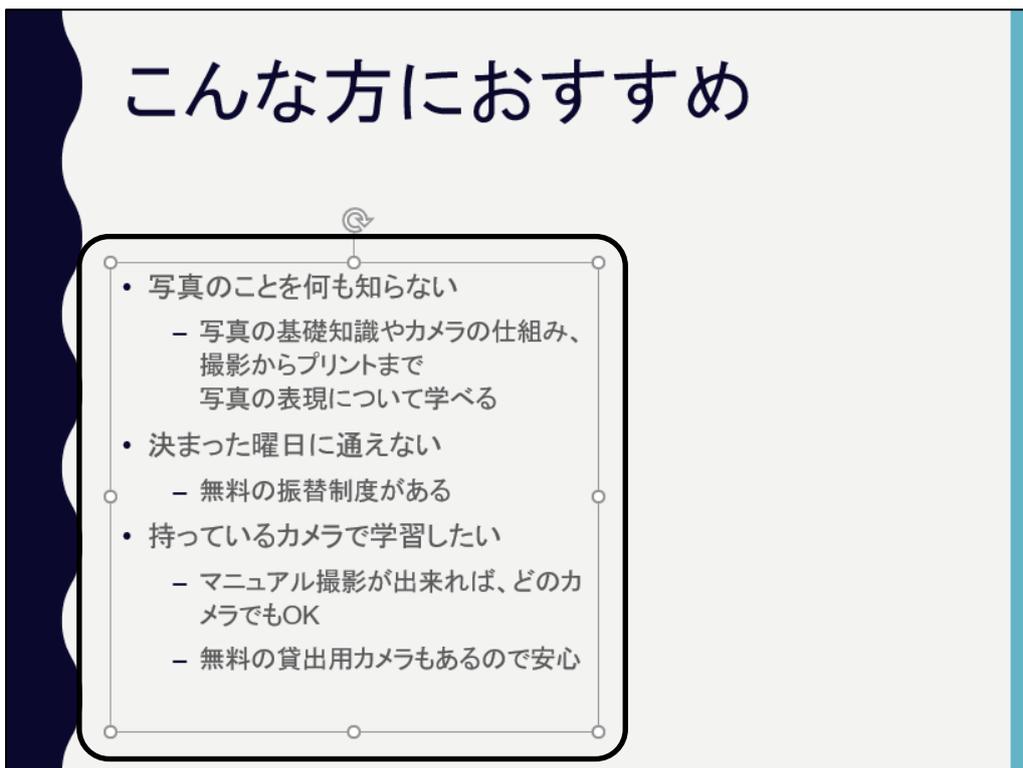
「スライド 2」のコンテンツ用のプレースホルダーの幅を『12cm』に変更しましょう。

**手順1** 「スライド 2」のコンテンツ用のプレースホルダーが選択されていることを確認します。

**手順2** [図形の書式]タブ-[サイズ]の  (図形の幅)を『12cm』に変更します。



「スライド 2」のコンテンツ用のプレースホルダーの横幅を『12cm』に変更できました。

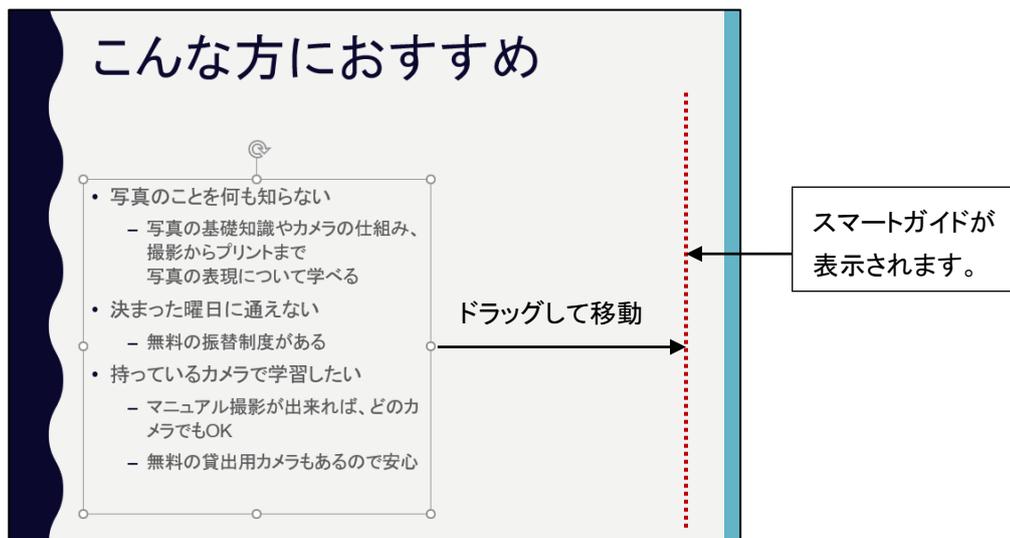


※ 画面の解像度や大きさによって、テキストの折り返し位置が異なって表示されることがあります。

## 操作 プレースホルダーの移動

プレースホルダーはドラッグして移動できます。スライドの中央や他のプレースホルダーの枠などにドラッグして近づけるとスマートガイド(赤い点線)が表示され、配置をサポートします。

「スライド2」のコンテンツ用のプレースホルダーを水平に右側へ移動し、スライドの右側に表示されるスマートガイドに合わせて配置しましょう。

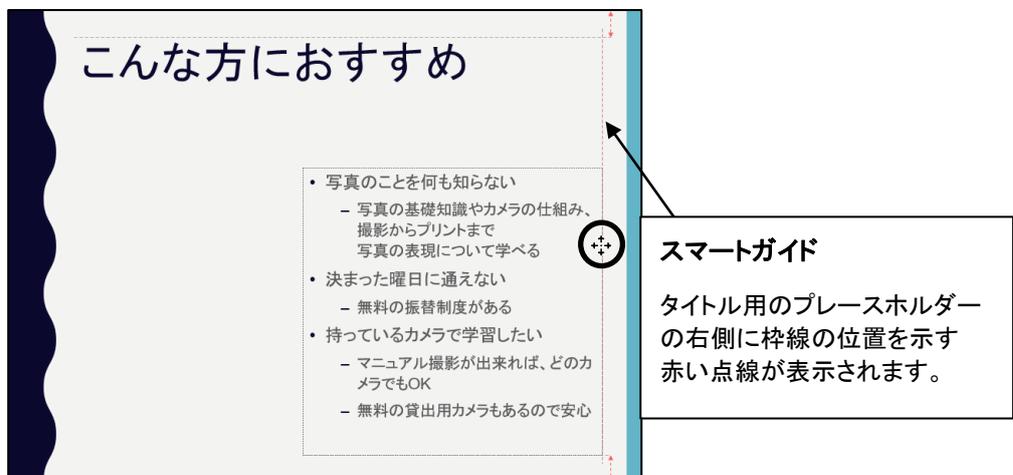


**手順1** 「スライド2」のコンテンツ用のプレースホルダーが選択されていることを確認します。

**手順2** プレースホルダーの枠線をポイントします。

**手順3** マウスポインタの形が  の状態で **Shift** キーを押しながら右方向へドラッグし、右側に縦のスマートガイド(赤い点線)が表示されたら、マウスボタンから手を放します。

※ ドラッグ中はマウスポインタの形が  の状態に変化します。



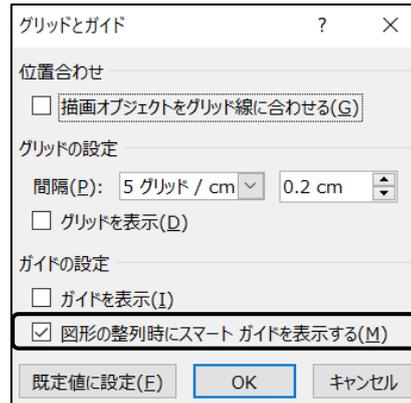
「スライド2」のコンテンツ用のプレースホルダーを水平に右側へ移動し、スライドの右側に表示されるスマートガイドに合わせて配置できました。

**Check!** 水平/垂直に移動

**Shift** キーを押しながらドラッグすると、水平/垂直に移動できます。

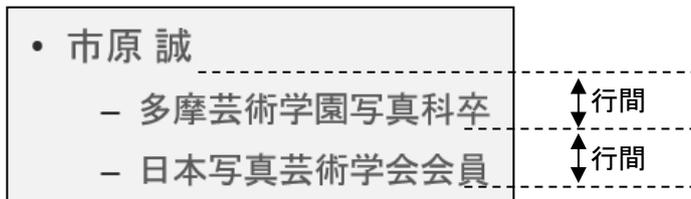
**One Point: スマートガイドが表示されない**

スマートガイドが表示されない場合は、[表示]タブ→[表示]の  (グリッドの設定)をクリックし、「グリッドとガイド」ダイアログボックスを表示します。「図形の整列時にスマートガイドを表示する」のチェックボックスをオンにします。



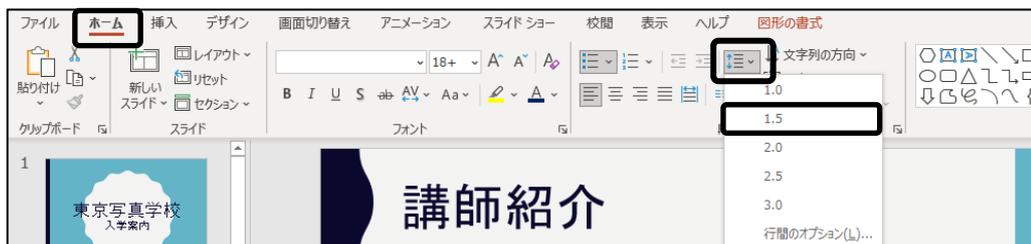
**操作 行間の変更**

行間とは、行の下端から次行の下端までの間隔のことです。

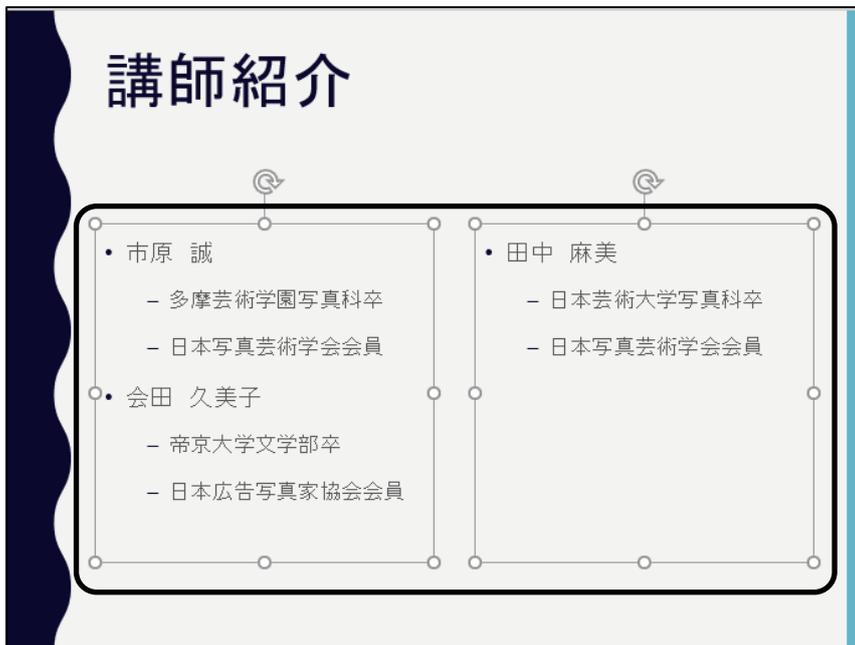


「スライド 3」の2段組みのプレースホルダー全体に『 1.5 』の行間を設定しましょう。

- 手順1 サムネイルペインの「スライド 3」を選択します。
- 手順2 左側のコンテンツ用のプレースホルダー内をクリックします。
- 手順3 **Shift** キーを押しながら右側のコンテンツ用のプレースホルダー内をクリックします。
- 手順4 [ホーム]タブ→[段落]の  (行間)ボタンをクリックし、『 1.5 』を選択します。



「スライド3」の2段組みのプレースホルダー全体に『1.5』の行間を設定できました。



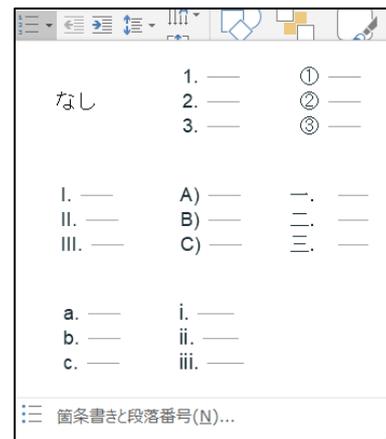
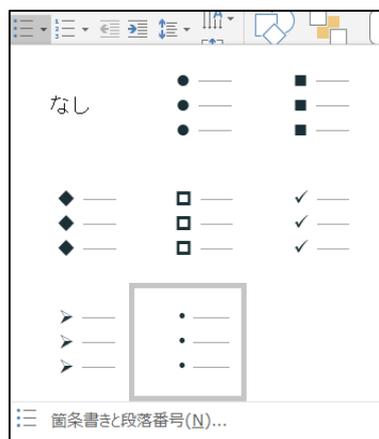
#### Check! 一部の段落の行間設定

一部の段落の行間を変更したい場合は、対象の段落を選択して実行します。

## 操作 箇条書きの行頭文字の変更

箇条書きテキストの行頭文字は、別の記号に変更したり、連続番号に変更したりできます。行頭文字(段落番号)を非表示にしたい場合は、「なし」を選択します。

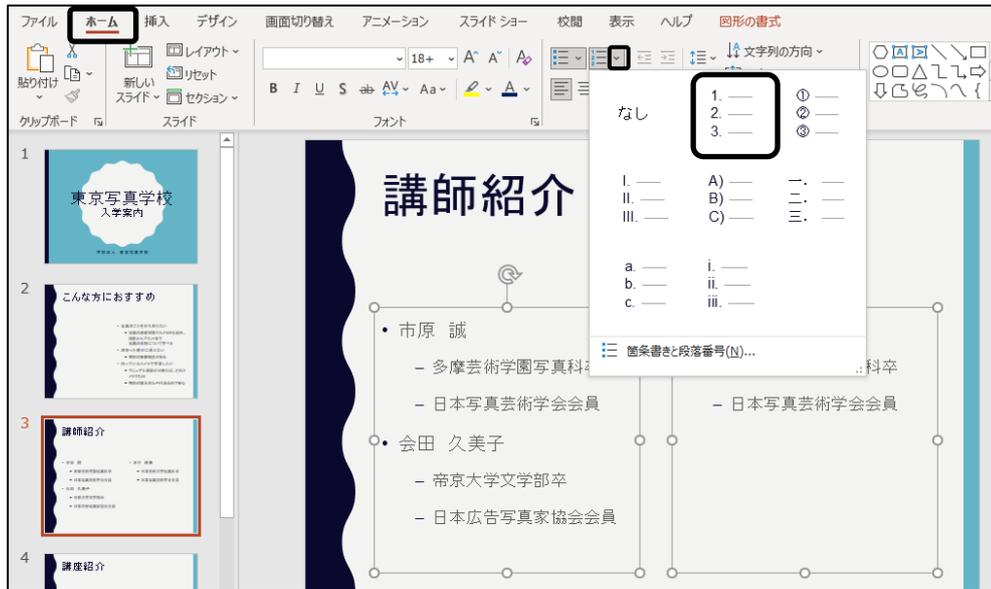
[ホーム]タブ-[段落]の  (箇条書き)ボタン [ホーム]タブ-[段落]の  (段落番号)ボタン



「スライド3」の2段組みの左側の箇条書きテキストの行頭文字を『1. 2. 3.』の段落番号に変更しましょう。さらに、右側の箇条書きテキストの段落番号が『3』から始まるように、開始番号を変更しましょう。

**手順1** 「スライド3」の2段組みのプレースホルダーが選択されていることを確認します。

**手順2** [ホーム]タブ>[段落]の  (段落番号)ボタンの  をクリックし、『1. 2. 3.』をクリックします。



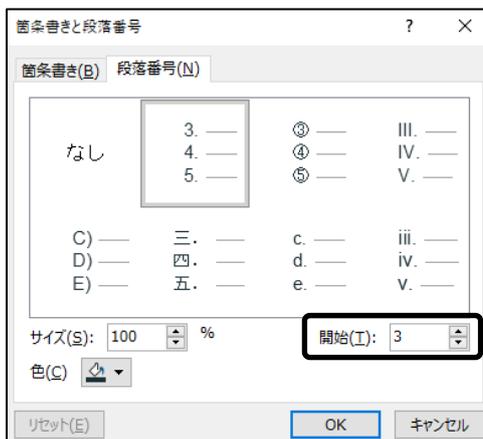
**手順3** プレースホルダー以外の場所をクリックし、選択を解除します。

**手順4** 右側のプレースホルダーの「田中 麻美」の段落内をクリックしてカーソルを表示します。

**手順5** [ホーム]タブ>[段落]の  (段落番号)ボタンの  をクリックし、[箇条書きと段落番号]をクリックします。

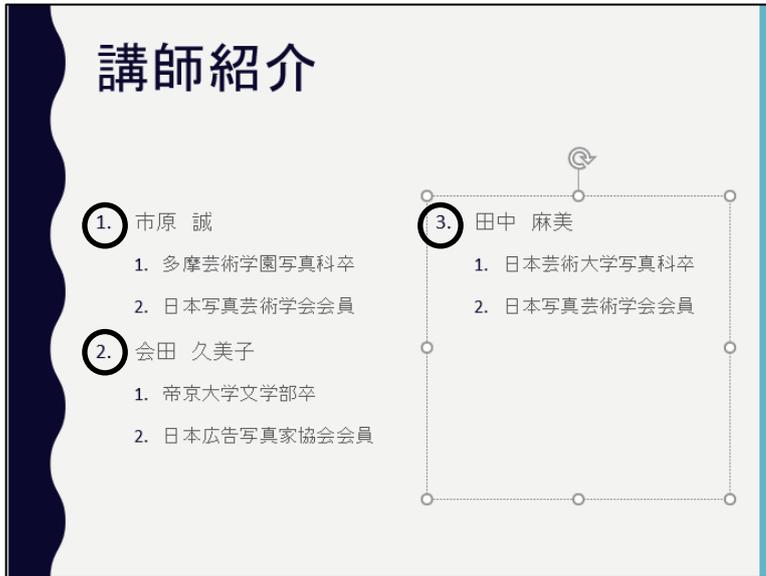
**手順6** ≪箇条書きと段落番号≫ダイアログボックスの[段落番号]タブが選択されていることを確認します。

**手順7** 「開始」を『3』にします。



**手順8**  ボタンをクリックします。

「スライド3」の2段組みの左側の箇条書きテキストの行頭文字を『1. 2. 3.』の段落番号に変更し、右側の箇条書きテキストの段落番号が『3』から始まるように、開始番号を変更できました。



### One Point: ≪箇条書きと段落番号≫ダイアログボックス

≪箇条書きと段落番号≫ダイアログボックスを表示して、箇条書きテキストの行頭文字(段落番号)のサイズや色を変更できます。

- ① 行頭文字(段落番号)のサイズを変更します。
- ② 行頭文字(段落番号)の色を変更します。
- ③ 画像ファイルで用意した画像やオンライン画像を行頭文字に使用できます。
- ④ ≪記号と特殊文字≫ダイアログボックスが表示されます。一覧から選択した記号を行頭文字に使用できます。



ファイル名「第3章完成」で「PowerPoint2021 基礎」フォルダーに保存しましょう。

## 3-4 第3章の復習

第3章で学習した内容を復習しましょう。

● プレゼンテーション「第3章復習」を開き、下記の設問に沿って操作を行いましょ。

1. スライドのテーマを『しずく』に変更しましょ。

※ PC 環境や更新プログラムにより指定のテーマがない場合は、任意のテーマを適用し、後の問題についても任意のデザイン等を選択しましょ。

2. バリエーションのフォントを『Calibri メイリオ メイリオ』に変更しましょ。
3. 「スライド1」のタイトル「新人募集要項」のフォントサイズを『66』ptに変更しましょ。
4. 「スライド1」のサブタイトルのフォントサイズを『28』pt、フォントの色を「標準の色」の『紫』に変更しましょ。
5. 「スライド1」のサブタイトル「株式会社東京エンジニアリング」の文字列をプレースホルダーの『上下中央揃え』に配置しましょ。
6. 「スライド3」のタイトルに『応募資格』と入力しましょ。
7. 「スライド3」のコンテンツ用のプレースホルダーに下記の通り入力しましょ。

- SE や PM の経験者歓迎
- UI 開発に関する知識
- HTTP 通信を行うアプリの開発経験

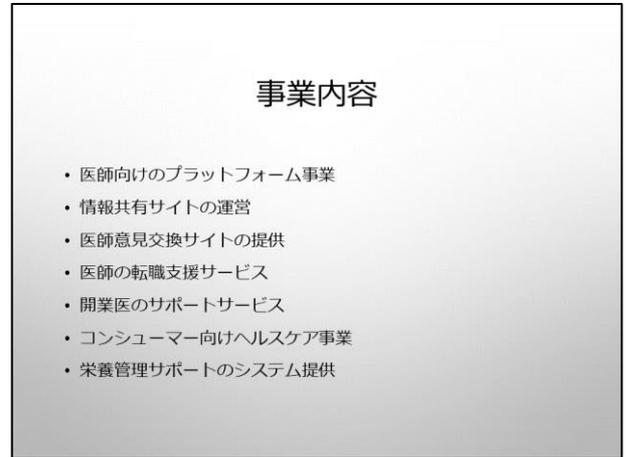
8. 「スライド3」のコンテンツ用のプレースホルダーの箇条書きテキストの行頭文字を『① ② ③』の段落番号に変更しましょ。
9. 「スライド3」のコンテンツ用のプレースホルダーの行間を『2.0』に変更しましょ。
10. 「スライド3」のコンテンツ用のプレースホルダーのサイズを下記の通り変更しましょ。  
縦(図形の高さ)『7cm』 横(図形の幅)『15cm』
11. 「スライド3」のコンテンツ用のプレースホルダーを水平に右側に移動しましょ。  
スマートガイドを利用して、タイトル用のプレースホルダーの右側の枠線に合わせましょ。
12. ファイル名『第3章復習完成』で「PowerPoint2021 基礎」フォルダーに保存しましょ。

<完成例>

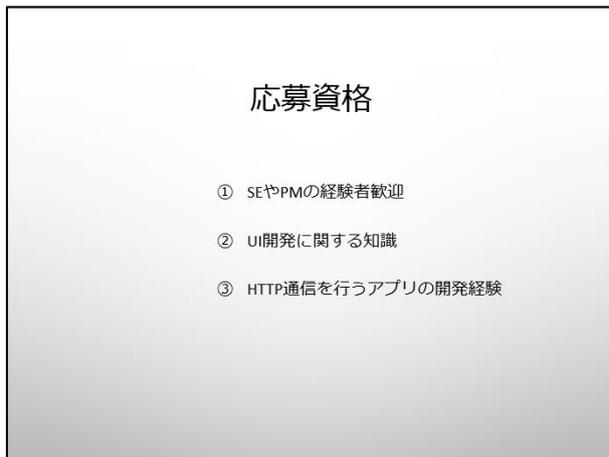
スライド 1



スライド 2



スライド 3



スライド 4

